

留萌 ゆめみらい物語

最終回

#12 角谷 亨仙さん



ラテン・ジャズ・ビックバンド「イエマンジャー」トランペット担当

かどや ゆきひさ
角谷 亨仙 さん



▲昨年11月に留萌産業会館で開催された「イエマンジャー」の結成25周年記念ライブ

音楽の面白さを共有 結成25周年ライブは大盛況

留萌管内などで活動するラテン・ジャズ・ビックバンド「イエマンジャー」の結成25周年記念ライブが昨年（平成29年）11月に留萌産業会館で開催され、市内外の音楽ファンが情熱的なラテン音楽を楽しみました。

イエマンジャーは、ラテン好き5人によるコンボバンドとして平成4年に結成され、市内で開催したイベントへの出演を皮切りに活動をスタートしました。その後、メンバーが増えて20人前後で演奏するビックバンド編成となり、現在は留萌管内にとどまらず道内各地に活動の幅を広げています。

市内在住のメンバーの一人で、トランペットを担当する角谷亨仙さんは「私がイエマンジャーのメンバーになったのは結成当初のころで、初期メンバーから『一緒にやろう』と声を掛けられたことがきっかけです。昨年11月の結成25周年記念ライブは、たくさんの方が会場に足を運んでくれました。本当にありがたいという気持ちでいっぱいです」と振り返ります。

音楽の魅力について「今の時代は、CDやスマホ、パソコンなどで音楽を手軽に聴くことができますが、やはり生演奏やライブとは一味違います。演奏者

と聴衆とが音楽の面白さを共有することで一体感が生まれま

す」と話し、「イエマンジャーのメンバーとして演奏していると、音楽の面白さを共有する一体感を何度も味わうことができました」と語ってくれました。

「音楽は、人間関係を築くためのきっかけとなると感じます。これからもメンバーの一人として、たくさんの方に喜んでもらえるように頑張ります。まだイエマンジャーを聴いたことがない方には、ぜひ一度ライブを聴いてほしいですね」と笑顔を見せてくれました。

◆
イエマンジャーの活動などについては、左記へお問い合わせください。

問 穂田 清一さん
090-7055-0377